

# 窓が届けてくれるもの。

懐かしさと新しさが交差する街並み。

四季折々の多彩な表情を見せてくれる樹々や空。

今、皆さんのお部屋の窓からは、どんな景色が見えますか。

なかには、その景色に魅了されてグランドメゾンを選んだ、

という方もおられるのでは。

今回はそんな「窓からの眺め」について、

さまざまな角度から考察しました。

さらに、採光、風通し、開放感のある空間づくりなど、

住まいや暮らしの可能性を広げる窓そのものにも着目。

当たり前のようにそこにある「窓」や「眺め」の見方が、

少し変わるかもしれません。







その向こうに山手町らしい趣のある街並みが広がる。そんな、レイヤーが重なった奥行きのある眺め、この場所らしい唯一無二の眺めをご提案したいと思っています」(鈴木)



- ◆(上)ガラス窓と壁を組み合わせることで、切り取る景色に陰影のコントラストが生まれます。(新百合ヶ丘レガートプレイス/神奈川県)
- ◆(下)「5本の樹」計画の豊かな植栽を堪能できるよう、ロビーには2層分の大きなガラス窓を。(GM伊勢山/神奈川県)
- ◆ 植栽の緑の景色を切り取ったエレベーターホールの窓。行き交う住民の方々の目を潤します。(GM池下ザ・タワー/愛知県)
- ◆ わが家らしい暮らしの風景を楽しんでいただけよう、B1階住戸に広いテラスを設けました。(世田谷喜多見ザ・テラス/東京都)
- ◆ 都会でも視線を遮る設計によって、窓やカーテンを開け放せる開放的な暮らしが可能に。(GM吉祥寺コート/東京都)



## B1階住戸、北向き… 柔軟な発想でわが家らしく

建物同士の距離が近い都市部では、窓があっても「開けられるかどうか」という課題があります。

「窓やカーテンを全開できたら、本当に気持ちいいですね。市

緑の眺めを堪能できるんですよ(但野)

「緑や空が見えるよう、上方向への視線を意識した窓にすることで、下の道路からのプライバシーにも配慮しています」(鈴木)

「こちらを選ばれるお客様はきっと、この場所では得られない眺めに価値を置かれるだろうと考え、窓は自然教育園のある北に向いています。じつは北窓の緑の景色は、南からの光が葉っぱの表に当たるので、とても美しいんですよ。そんなふうにはGMでは、企画段階で設計と販売の担当がお客様の価値観やライフスタイルを想定しながら、向きと眺めのベストアンサーを導き出しています」(矢部)



## わたしの推し

